岩手教区報

第406号
立教189年10月１日
天理教岩手教務支庁
盛岡市馬場町3-40
TEL 019-622-7962
FAX 019-623-9597

伝えよう、私たちから

女子青年委員長　崎山優美

今年４月に女子青年の委員長に任命いただきましたが、つい最近までおぢばで生活していたため、例会をはじめ行事や活動にほとんど参加することが出来ていません。ですので、どんな雰囲気なのかなど全く分からず、不安な気持ちがあります。それでも委員長をさせていただこうと思った訳は、４年前の女子青年大会に参加した時、当時の委員長や女子青年担当の奥様方がとても暖かく受け入れてくださったのを覚えていて、こんな素敵な方々となら頑張れるのではないかと思い、引き受けることにしました。

女子青年活動を行うにあたって、３つのかどめがあります。それは「教会に参拝しましょう」「ひのきしんをしましょう」「にをいがけをしましょう」です。普段から無意識に行っていることばかりですが、私はその中でにをいがけがすごく苦手です。これまで何度か戸別訪問をする機会があったのですが、苦手過ぎて留守の家にポスティングするのが精一杯でした。そのくらい苦手意識が強く、にをいがけだけはやりたくないと思っていました。そんな中、今年５月からの修養科中に布教実習があり、そこで戸別訪問をすることになりました。どうやって逃げ出そうかと考えていた時、担任の先生が「教祖がそばで見守ってくださるから大丈夫だよ」と声をかけてくださいました。また、戸別訪問が上手くいかなくてもその前後の行動でにをいがけに繋がることもあるとも教えてくださいました。そこで私は、大きな声で挨拶をすることと話し終わったらお辞儀を深くすることを意識して布教実習を行いました。結果、声掛けは全然うまくいきませんでしたが、自分自身の行動がすべてにをいがけに繋がっていると思い、丁寧な振る舞いをすることが出来たと思います。

さて、来たる11月１日「友達誘って　おやさとぢばへ～伝えよう　私たちから　み教えを～」をテーマに、第31回女子青年大会が親里で開催されます。岩手教区は前回同様バス団参を組むことになりました。おぢばに着いてからは各直属での参加となります。式典当日には、東礼拝場前で集合写真を撮りますので、１人でも多くの女子青年さんに参加していただきたいと思っています。そのためにも、教区・教会に繋がる女子青年さんへのお声がけの程よろしくお願いいたします。奥様方やＯＧの方々、未来の女子青年さんの参加ももちろんお待ちしております。当日皆さんにお会いできることを楽しみに、今後の活動を頑張りたいと思います。

「目に見える徳と見えない徳」

「教祖が、ある時、山中こいそに、『目に見える徳ほしいか、目に見えん徳ほしいか。どちらやな。』」（教祖伝逸話篇六十三）とお聞きになりました。私は禅問答のようなこのお話が大好きです。

徳とは何か？　徳は努力によっても高められるその人の格。現代風に説明すると、アスリートで言えば能力みたいなもの。「くもよみのみこと」の「水気上げ下げの守護」に例えると、ダムに貯められている水は、落下して発電機を回せば、電力という目に見える価値に変わります。しかし、ダムに貯まっている状態では、電気として取り出せる可能性だけです。この類推から、「徳」とは物理学で言う「位置エネルギー」のようなものではないかと思います。将来、目に見える成果を得るためには、どのように自分を向上させるか、成人できるか、それが徳を積むことなのだと。

徳は可能性なので、形がないのが当たり前。目に見える形になった途端、徳ではなくなるのではないか？　これが、冒頭の問答への疑問でした。先輩先生方も「（徳の素となる）善い行いは地中に埋めて、掘り出してはいけない」とか「陰で徳を積むように（陰徳）」のお話もあります。

ある時、増野道興（鼓雪）先生は、吉福ヤス先生に対して、「自分の思うことが遠慮なく言える人間、言い切れる人間が一番の徳者だ」（吉福ヤス著『病と心』養徳社、昭和四十二年）と言われたそうです。人に対してモノが言い切れないのは、「わが身かわいい」の心遣いがあるから。こんなことを言うと相手がどう思うか、という「かわい」の気持ちを捨てることが必要なのだと。これには、かなりの勇気と自信とその裏付けが必要です。

実は、多くの本の中で、十全の守護とほこりには関係があり、「くもよみのみこと」のご守護を頂くには「かわい」のほこりを払うことという記述があります。その理由が理解できないでいたのですが、上記で触れたように、「くもよみのみこと」には徳に関する働きがあり、「徳」を介して考えると、「くもよみのみこと」と「かわい」の関係が少し見えてきました。

さて、教祖のお尋ねに対し、「こいそは、『形ある物は、失うたり盗られたりしますので、目に見えん徳頂きとうございます。』とお答え申し上げた。」とあります。世間には、あの人には徳がある、あの人の悪口を聞いたことがない、良いことがついて回る、などの話を聞くことがあります。見えない徳のある人とはどんな人なのでしょうか？　問答への挑戦は続きます。

行事予定　【10月分】

1日　役員会議（10時）
3日　少年会例会（18時）
〃　学生担当委員会例会 zoom（20時）
11日　青年会例会（10時）
16日　剪定ひのきしん（10時）
17日　女子青年例会（10時）
〃　婦人会例会（12時30分）
18日　婦人会員のつどい（10時）
30日　女子青年大会団参（～11月2日）
31日　おつとめ勉強会（10時）

道の教職員の集い

「第19回陽気フォーラム」報告

巽　信行講師

道の教職員の集い（門間道明代表世話人）は、８月30日（日）教務支庁を会場に、バリデーション・ワーカー・巽信行先生（修心分教会長、高田支部長）を講師に迎え、「第19回陽気フォーラム」を開催。23人が受講した。

２年前の陽気フォーラムにおいて「話し過ぎないにをいがけ」をテーマに巽先生にお越しいただいたが、内容が良く時間が足りず、もっと聞きたかったとの声が多数寄せられた。そこで今回、「バリデーション」をテーマに再度ご来庁いただいた。

介護における「バリデーション」とは、認知症の人の言動の背景にある感情を認めて受け止めるコミュニケーション技法のこと。

認知症の人とのコミュニケーションを通して、感情レベルに訴えるという基本から講義していただき、人の持つ心の機能が感情と認知機能に大別されることを実技と実際の映像を通じて、その手法を学ばせていただいた。

参加者のアンケートには、「バリデーション」をより多くの人に知ってもらいたい、にをいがけの新しいコミュニケーション法なのでスキルを上げるためにも時間をかけて勉強していきたい、などの前向きな回答が寄せられ、たいへん有意義な陽気フォーラムとなった。

少年会

「青森・岩手わかぎ練成会」【10月11日・12日】

少年会青森教区団と岩手教区団は、この度左記のように、わかぎ練成会を合同で開催します。

集　合　11日午後１時（青森教務支庁）
日　程　11日　講話、交流会、宿泊
　　12日　布教活動、午前解散
対　象　わかぎ（中学生）
※詳しくは高橋邦和団長迄。

婦人会

「婦人会員のつどい」【10月18日】

教区婦人会は、左記のように「婦人会員のつどい」を開催します。一人でも多くのご参加をお願いします。

日時　10月18日（日）10時より
会場　教務支庁
内容　感話、アトラクション、バザー、他。
参加御供　１０００円（昼食代含む）
※託児は各自でお願いします。但し託児室は準備します。

「第31回女子青年大会」団参要項

日程　10月30日（金）～11月２日（月）
人員　20人（マイクロバス）
費用　２万円（往復バス代、31日朝食代、２日朝食代含む）
宿泊　各詰所（各自で申し込み）

学生担当委員会

「ワーク＆トークin山形」参加報告

学生担当委員会は、９月８日から９日にかけて、山形県舟形町若あゆ温泉あゆっこ村を会場に「大学生の集いワーク＆トークin山形」を開催。東北各県から学生が集い、岩手からは学生５人、担当者３人が参加した。

初日は９人の班に分かれ、様々なワークや練り合いが実施された。学生の中にはお道に関わったことが無い学生もおり、新たな出会いのきっかけになったと共に、本行事がにをいがけの場でもあることを再認識した。

２日目は「僕らにできる陽気ぐらし」をテーマに、講師のお話を聞いて、陽気ぐらしの為の日常の実践について練り合い、班ごとに発表し合った。

なお、参加者の総数は大学・専門学生18人、担当者10人であった。

「まなびば事前研修会」報告

教区学生担当委員会（鈴木眞浩委員長）は、９月12日から13日にかけて、教務支庁を会場に、12月開催予定の学生の集い「まなびば」の事前研修会を開催。９人が参加した。

本部学生担当委員会より岩井大輔学生部長と平野部員が来県され、今年のテーマである「親神様のご守護につつまれて」に沿ったワークタイムやお話など、「まなびば」の一連の流れを体験しながら、本番での注意点や進め方のポイントなどを確認した。

女子青年　新委員長

委員長　崎山　優美
（奥州支部　梅乃原分）

今後の活躍を祈ります。

（４月１日付）

祭事部

「おつとめ勉強会」【10月31日】

教区祭事部は、左記の要項で「おつとめ勉強会」を開催します。

教祖140年祭の年に、「おつとめ」について、本部月次祭で勤められる「かぐらづとめ」と教会の月次祭で勤められる「おつとめ」の理合いや手振り、また鳴り物のつとめ方など、映像やねりあいを通しての勉強会です。

おつとめの再確認が出来る場にしたいと思います。

日　時　10月31日　午前９時30分受付
　　午前10時～午後２時
会　場　教務支庁
参加御供　１０００円（昼食代含む）

教務支庁剪定ひのきしん

日　時　10月16日（金）10時
内　容　庭木の剪定、中庭の除草
※各支部の参加人数を12日（月）迄に教務支庁へご連絡ください。